

Interview

私たちに不足していたマーケティング視点の
商品開発のノウハウが学べました

取締役総務部長 岸 英樹氏[右]・営業部 伊東 新氏[左]

副業・兼業人材活用の
背景、きっかけについて教えてください

当社は、造園工事や公園・スポーツ施設等の芝生管理という本業と並行して、20年ほど前から国の「指定管理者制度」を利用して「石川県奥卯辰山健民公園」(金沢市)や「片山津温泉 総湯公園」(加賀市)など、石川・富山県にある公共公園施設の運営管理に取り組んでいます。

公園内の緑地管理は本業のノウハウが活かせるので問題ありませんが、懸案だったのが、飲食店や売店といった公園に付随する施設の運営でした。飲食店のメニュー開発にしても、物販の商品セレクトにしても、社内には専門知識を有するスタッフはおらず、長年手探りの状態でした。

「利用者により質の高いサービスを提供し、公園の価値を高めるためには、私たちに不足しているマーケティング視点に基づくテコ入れが不可欠」。それが私たちの想いでした。

そんなとき、取引銀行の担当者からアドバイスしてもらったのが、ILACが行っている副業人材の活用でした。

どのような人材をもとめていましたか

求めたのは、コンサルタント的な業務に終始せず、バイヤーとしての実務経験もある「現場感覚を持った人」でした。募集から2週間程度で、全国から30名近くの応募がありま

した。中には、ものすごい実績を持つ方もいらっちゃって、驚きました。最終的に選んだのは、食をテーマにしたセレクトショップでバイヤーとして活躍している20代のTさん(東京在住)。バイヤーとしての実務経験と若い感性に期待しました。

どのようにプロジェクトを
進めていきましたか

最初に行ったのは、当社が運営管理する公園を実際に見てもらうことでした。実際の雰囲気やロケーションを肌で感じてもらうためです。そして、プロジェクトの対象に選んだのが、「片山津温泉 総湯公園」と「木場潟公園東園地」(小松市)の2箇所。

併設されているカフェスペースのメニューの見直しを主なミッションにして、2024年2月から月2〜3回のペースでオンラインによるミーティングをスタートさせました。

実際に副業・兼業人材を活用されて、
変化や成果はありましたか

「片山津温泉 総湯公園」、「木場潟公園東園地」のカフェに共通した課題が、あれこれメニューを追加した結果、お店のコンセプトがぶれたものになっていたことでした。

「片山津温泉 総湯公園」のカフェは、ターゲットを観光客に絞り込みました。メニューも、気軽に楽しんでもいただけるカップスイーツやシェイクを充実させて、フードメニューは定番商品だけに数を減らしました。

副業・兼業人材活用の背景

- 公共公園施設(飲食店・物販)におけるマーケティング視点でのノウハウ不足
- 施設の特長をいかし、よりユーザーに支持されるサービス内容に再編したい

副業・兼業人材の業務内容

依頼内容	公共公園施設のマーケティング
■ 契約形態	業務委託契約
■ 契約期間	1カ月更新(継続中)
■ 報酬	5万円/月

※2025年2月現在

Results

人材活用の
成果

- 「片山津温泉 総湯公園」カフェ・売店のメニューリニューアル
- 「木場潟公園東園地」カフェのメニューリニューアル
- セールスプロモーションに関連したノウハウを学ぶことができた

「木場潟公園東園地」のカフェは、小松産トマトや園内で採れた野菜を使用したスムージーをメインに、「ヘルシー志向」というお店の原点に立ち返る形でメニューを再編しました。

メニューを減らしたことで、仕入れを減らすことができ、結果としてコストや在庫の管理もしやすくなりました。

Tさんと一緒に仕事をして感じたのは、ゴールに至るまでのストーリーの描き方が論理的で、すごくていいということでした。また、セールスプロモーションに関しても、メニュー表に使う写真の撮り方やキャッチコピーの付け方などのノウハウを惜しげもなく教えてくれて、勉強になることばかりでした。

現場のスタッフの反応は
いかがでしたか

自分たちがよかれと思って増やしたメニューを減らすわけですから、最初は「なんで？」という感じでした。でも、第三者的な視点からの提案だったので、腹落ちしやすかったように感じます。もし、社内だけで議論を進めていたら、このようなスピード感で改善できていなかったと思います。その点も、副業人材活用のメリットだと感じています。

副業・兼業人材を活用した感想を
お聞かせください

私たちが運営管理する公共公園の来園者は、年間100万人を数えます。その中には、「トレインパーク白山」(白山市)のように、高いポテンシャルを秘めた施設も含まれています。

来園者の満足度を上げることが、施設の収益向上につながります。「片山津温泉 総湯公園」と「木場潟公園東園地」のプロジェクトで得たノウハウを他の施設の運営にもいかしていきたいと考えています。そして、Tさんには、引き続き私たちの事業運営に寄り添っていただきたいと希望しています。

example

事例紹介



片山津温泉総湯2階のカフェスペース(写真)のターゲットを観光客に絞り込み、提供するフード、ドリンク類をライトなメニューに再編。併設する売店の商品も、カフェ利用ついでに手に取ってもらえるSNS映える文具雑貨を新たに追加した。

事業紹介・会社紹介

1969年に創業し、ゴルフ場の整備、造園、芝生管理から施設運営まで、造園業界における北陸のトップランナーとして業界を牽引。また、指定管理者制度を活用し、現在は石川・富山県内で13箇所公共公園施設の運営管理を行っている。



会社概要

株式会社岸グリーンサービス

所在地／石川県加賀市新保町カ33番地

代表者／代表取締役 岸 省悟

電話番号／0761-74-8188(代表)

従業員数／90名(2025年2月末現在)